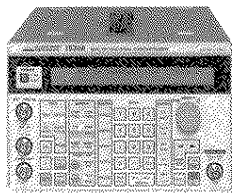


ファンクション シンセサイザ

1900シリーズは、計測・制御の高精度化・高信頼化・システム化に耐える汎用信号源です。特に1920A以上は周波数精度5ppm(0.0005%)で代表される高い精度のほか、全てのパラメータをデジタル設定として設定誤差を解消しました。

マルチ ファンクション シンセサイザ 1930A MULTIFUNCTION SYNTHESIZER

GP-18



0.1mHz~1.2MHz

連続/バースト/ゲート

~ ~ / (変) (固)

~ (固) : 0.1 mHz~1.2MHz

~ / (変) : 0.1mHz~100kHz

0.1mHz

$\pm 5 \times 10^{-6}$

最大30Vp-p/開放 (15Vp-p/50Ω)

デジタル設定

50Ω

0.1%以下(10Hz~100kHz)

150ns以下

くり返し/単発 リニア/ログ/ステップ

往復/片道 上昇/下降

スイープ時間: 5ms~9999s

INT/EXT/マニュアル/GPIB

0.001ms~2999.9s

-360°~+360° デジタル設定

内部トリガで1~65536波発振

5~95% デジタル設定

1933Aとの組合わせで可能

$\pm 1V$ で100%変調 100kHzまで

AC100, 120, 220, 240V切換え 41VA以下

216(W)×132.5(H)×350(D)

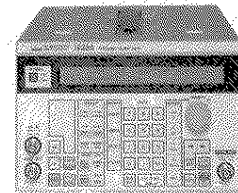
約4.6kg

■フェイズ シフタ

1933Aは、1930Aと組合わせて多相発振器を構成するための移相器です。

フェイズシフタ 1933A PHASE SHIFTER

GP-18



位相設定範囲

-360°~360°

発振周波数及びモード

1930Aと同一設定となる

位相設定範囲

-360°~360° 分解能: 0.1°

最大相数

6 (1930A×1+1933A×5)

位相スイープ

モード: 繰り返し/単発, リニア/ステップ,
片道/往復, 十方向/一方向
スイープ範囲: $\pm 360^\circ$
スイープ時間: 5ms~9999s
補助入出力: マーカ出力, Xドライブ出力,
スイープ同期出力, ホールド入力,
シングルスタート入力。

信号グラウンド

主出力, 同期出力, AM入力は筐体から絶縁
他の入出力は筐体に接続

電 源

AC100, 120, 240V切換え 約38VA

外形寸法 (mm)

216(W)×132.5(H)×350(D)

質量 (N.E.T.)

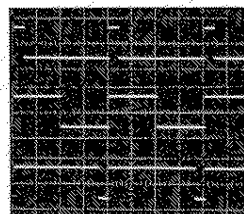
約4.6kg

備 考

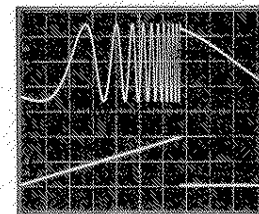
他の仕様は1930Aに準じます

■出力波形例

デューティ可変



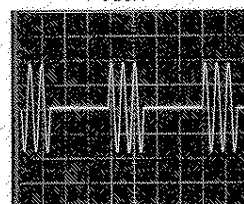
周波数スイープ



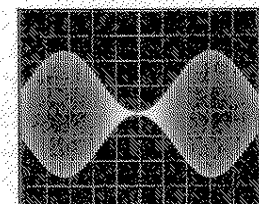
主出力

アナログ出力

バースト発振



AM(VCA)



信号発生器